

目次

仁生会 理事長 巻頭言	2
仁生会 創立75周年	4
仁生会 創立者・理事・監事	8
仁生会 沿革（1946年～2020年）仁生会の歩み	9
仁生会 組織図	10
仁生会 沿革（2021年4月～2022年3月）	12
2021(令和3)年度 社会医療法人仁生会 教育研修会	15
細木病院	17
三愛病院・あうん高知	127
日高クリニック	181
本部	195
社会福祉法人ミレニウム 障害者支援施設 アドレス・高知	203
社会福祉法人ミレニウム 養護老人ホーム 福寿園	207
積善会	211
仁生クラブ	215
時事エッセー	217
ナウ・レッツ・ビギン	223
情報誌「じんせい」	227
新聞・テレビ広告等	231
仁生会年報編集委員	235

仁生会憲章

- 一 私達は 限りない愛情と責任をもって
常に最善をつくします
- 二 私達は 自己研鑽にはげみ
人々から愛される病院づくりを目指します
- 三 私達は 常に和を大切にして職場の規律を守り
病院の健全な発展に努めます

2021年度 社会医療法人仁生会年報 第23号発刊に寄せて



社会医療法人仁生会 細木病院グループ 理事長 細木 秀美

2021年(令和3年)度は、社会医療法人仁生会、細木病院グループが誕生して75周年の記念すべき年に当たります。仁生会の創始者の、父、細木高行は、高知市西町100番地で父、一(はじめ)、母、多美の次男として誕生し、昭和15年、名古屋帝国大学医学部を卒業し、すぐに、妻となる田村美智子と結婚しました。越知町に診療所を開設していたが、昭和18年5月、招集され、日本帝国陸軍歩兵144連隊付き軍医として、門司港より輸送船で、タイのバンコックを経由して、泰緬鉄道にてビルマ(今のミャンマー)の首都、ラングーン(今のヤンゴン)に到着。以後、敗戦に注ぐ敗戦の中、沢山の戦友を失いながら敗走を続けて、昭和20年8月14日終戦を迎え、武装解除され、ベトナムのサイゴン捕虜収容所に収容されていました。昭和21年5月に、ベトナムのサンジャク港より復員輸送船で無事、故国、日本の土を踏んでおり、5月9日が、招集解除日となっています。すぐに故郷、高知の両親と家族の元へ帰って来ています。日本人が、何百万人も死去したと言われる、第二次世界大戦中、灼熱のビルマで、3年間余りを戦い、九死に一生を得て復員した、父、細木高行は、早速、高知市西町100番地、細木病院北館、精神科「こころのセンター」の二階建てビル、今の管理棟のある場所に建っていた、祖父、細木一の二階建ての住居を改装し、昭和21年7月1日、細木診療所を開業したのが細木病院グループのルーツです。敗戦後の食糧事情の極端に悪い時代で、日に焼けて浅黒くて、骨と皮ばかりで痩せていた、父、細木高行は、戦地から帰還したばかりの精悍な顔付きで、何でも前向きに取り組む、31歳になったばかりの男でした。戦地で歩き疲れたので、もう歩きたくないと、高知市でも、数少ないニッサン・ダットサンのボロボロの中古車を、探し出して購入しました。エンジンの始動は、今の様に、モーターでは無く、何と手動でした。父は、最初は無免許でしたが、事故もなく毎日、多くの患者さんの診療の傍ら、一日、何十軒もの、往診に行き、休む暇も無い忙しさでしたが、とてもタフだったようです。当初の事務作業や薬作り、受け付け、会計などは、全て妻の美智子が担当していました。私達子供達の身の回りの世話は、専ら祖母の多美が受け持っていました。私の小学校の遠足などには、必ず祖母と一緒に付いて行ってくれました。祖父、一は高知市役所の戸籍課に勤務しておりましたが、若くして退職、後は、何もしないで一日、火鉢の横に座って、キセルでタバコを吸っていたと、祖母から聞いています。父は、新進気鋭の志があり、多くの地域の皆様に慕われ、頼りにされていましたが、暫くすると、診療所の隣に、入院治療を必要とする患者さんの為に、病室を作らざるを得ませんでした。その頃は、点滴注射は、未だ無くて、大量皮下注射でした。私も小さい時、腸炎になり脱水が顕著になって、父から大量皮下投与されたことがあります。祖父の屋敷の敷地は、幸いにも広がったので、終戦直後に鶏小屋や野菜を作っていた畑がありましたので、それが、次第に病室へと変化して行きました。昭和30年には、51床の病院となりました。そして、昭和33年には、医療法人となっています。昭和39年には、



細木病院の第一歩

昭和21年7月1日、開業当時の玄関。この門柱に細木診療所の看板を掲げ、診療を始める。仁生会の最初の一步で記念すべき写真です。



三愛病院のシンボル

ソーラー時計。



土佐看護専門学校戴帽式の様子

2010（平成22）年3月31日閉校。

その頃の看護師不足を嘆いて、土佐准看護学院（土佐看護専門学校となっていました、惜しまれながら閉校）を開設しています。昭和40年には、精神科を開設し、209床になっています。昭和41年、細木病院は、今の膳町に、その頃の民間病院では初めての、6階建ての高層ビルを建てて、外来業務を移設しました。現在本部長をしています妻、鷹子と私が結婚した頃です。しかし、病室は、西町に残った儘でした。この様にして、次第に規模が大きくなって、昭和50年には、一宮に75床の三愛病院を開設。昭和53年4月、私が岡山大学から帰省し、三愛病院院長となりました。父は、私の帰省を大変喜んでくれましたが、同時に父の経営に対する気合が、次第に薄れて行った様に感じる日々でした。その頃、細木病院は、621床になっていました。ところが、昭和61年6月25日、父、高行が大動脈瘤破裂で急逝。私が45歳で、細木病院院長となった時には、既に細木病院と三愛病院は、総ベッド数で、800床近くに大きくなっていました。規模は大きくなって、内容が伴わず、それから、四苦八苦して、医師や看護師、医療を取り巻く主要な職員を集める事に全精力を注ぎこみました。昭和61年末には、院内報「じんせい」の初刊を発行する事が出来ました。病院としての組織の基礎作りと、財政的な経営安定にも、この十年余りは、全精力を注ぐ毎日でした。平成8年、細木病院は、今の新館病棟（病床180床と手術室やりハピリ室、新館地下の高行記念講堂と厨房、今の積善会「ホスピタルローソン」）などを整備して、やっと現状に近づきました。そして、細木病院は、日本病院機能評価にも、全国の病院の中で、300番目に認定されました。一般の医療法人から、特定医療法人へと成長しました。平成16年、臨床研修病院、緩和ケア病棟新設、平成17年には、社会福祉法人ミレニアムを開設、平成23年にDPC導入、320列CTも導入しました。翌年、電子カルテ、次の年に、やっと2次救急指定病院の認定を受けました。平成27年には、高知県へき地支援病院となって、念願の社会医療法人仁生会となっております。患息の細木信吾が、岡山大学循環器内科から倉敷中央病院、そして、高知医療センター循環器センター長から、細木病院へ令和元年4月に帰ってきて、「ほそぎハートセンター」を開設、循環器内科専門医6名で、急性期心筋梗塞から、慢性期の重度の心不全の患者さん等の心臓のリハビリ迄、広く心臓病の治療に対応できる能力を整備してまいりました。亡き父が、細木診療所を開設して40年、私が院長として20数年、それから、山本、橋本、堀見、深田の各先生が院長としてリーダーシップを発揮し采配を振るって戴きました。令和4年4月、信吾が細木病院院長として出発する事になり、社会医療法人仁生会、細木病院グループは、創立75周年と言う、記念すべき年の業績集が完成しました。これからも、地域の皆様に信頼され、病気になったら細木病院グループに掛かろうと思って戴けるように努力したいと考えております。社会医療法人仁生会、細木病院グループは、患者様にも、地域にも、職員の皆様にもあって良かったと思って戴き、皆をハッピーに出来る医療機関を目指して行きます。

令和4年12月1日

創立
75周年
記念

仁生会 細木病院グループは 創立75周年を迎えました！

社会医療法人仁生会 理事長 細木 秀美

令和3年7月1日で、仁生会細木病院グループは、創立75周年を迎えました。

昭和21年に、創始者、細木高行が第2次世界大戦の激戦地ビルマ（現在のミャンマー）から九死に一生を得て帰国し、高知市西町に小さな細木診療所を開設したのが仁生会のルーツです。昭和30年に細木病院となり、昭和33年に医療法人へ変革し、昭和50年に三愛病院を開院、昭和53年には細木病院は600床を越す病院となりました。その後、平成12年には、日本医療機能評価機構から認定されました。特定医療法人となった後、臨床研修指定病院、第2次救急病院、高知県へき地医療支援病院となり、平成27年、社会医療法人となりました。

患者さんには、細木病院にかかってよかった。地域には、細木病院があつてよかった。そして、一緒に働く職員には、細木病院で仕事ができてよかったと言われる病院を目指しています。

一昨年、愚息が細木病院へ帰って来て、昨年6月に「ほそぎハートセンター」を開設し、循環器内科専門医5名を揃えて、心筋梗塞の急性期治療から、高齢者の心不全の方のリハビリテーションまで、幅広く県民のニーズに適切適時に対応できる病院を目指しています。

24年後の2045年には、高知県は全国一の最少人口の県になることが予想されています。県民の大部分が高



初代理事長 細木高行



2代理事長 細木秀美

知市に住むようになり、地方は過疎が進みます。病院での診療も、遠隔診療が広がって、患者さんは自宅にいて、自動運転の車が患者さんのご自宅まで出かけて診療し、それを病院で医師がチェックして、診察する時代が来るでしょう。もちろん、入院が必要であれば、すぐに救急車で病院へ運ぶことになります。看護も介護も、多くがIT化されて、ロボットが活躍していることでしょう。ただし、どんなにIT化が進んでも、温かい人の心がなければ、病人の癒やしにはなりません。細木病院グループは、そのような将来を夢見て、100周年に向けて、気持ちを新たに羽ばたきたいと思います。スタッフの皆さんの、これからの活躍を祈っております。

創立
75周年
記念

75周年、そして80周年に向けて

社会医療法人仁生会副理事長
細木病院副院長・ハートセンター長 細木 信吾

2021年7月1日、細木病院グループがめでたく創立75周年を迎えることができました。これはすべて、当グループをご利用いただく患者さん、日々一生懸命働いてくれている職員の皆さん、当グループに携わっていただいたすべての方々のおかげと、深く感謝申し上げます。

当グループは、祖父が起業し、父が育て守り、高知県でも有数の病院として地域医療を担ってまいりました。私は、2人の背中を追って医学の道に進み、令和が始まる2019年に細木病院に帰り、2021年から副理事長、副院長を拝命し、このたび創立75周年を迎え、身が引き締まる思いです。

逆算しますと、創立30年頃の私の幼少期には、正月は仁生会本部で、勤務されている先生方や病院幹部の方々を招いて血鉢料理を囲んで盛大に酒盛りをするのが恒例で、その場でお年玉をいただくとともに皆さんと顔見知りになることができました。

今、当時の先生方は、茶毘に付された先生もいらっしゃると思いますが、当院に勤務されていた先生で外来に元気なお顔を見せてくださり、昔と変わらず「信吾君」と呼んでくださる先生もいらっしゃいます。私の外来に通っているご高齢の患者さんの中には、祖父や祖母のことを懐かしく語ってくれる患者さんもおり、当時に思いを馳せながら仁生会の歴史を感じています。

細木病院の外で長く働いておりますと、当グループのさまざまな噂が入ってまいります。幸いと悪い噂はなく（私に気を遣っているのかもしれませんが）、細木病院は、『地



域に根付いたアットホームな病院』というのが、幼少期から変わらない私の当グループのイメージです。これからもこのイメージを壊すことなく、昨年立ち上げた『ほそぎハートセンター』のエッセンスも取り入れながら、常に地域の皆さんの声に耳を傾け、患者さんに選んでいただける病

院であり続ける所存です。

コロナ禍が明けて、晴れて 80 周年を迎えられるように、職員一丸となって明るくコツコツと頑張っています。これからも細木病院グループをごひいきいただきますよう、末永くよろしくお願い申し上げます。

創立
75周年
記念

創立75周年に思う

細木病院元名誉副院長（小児科）
仁生クラブ会長

濱田 義文

初代理事長の細木高行先生が、高知市西町に細木診療所を開設されたのは、昭和21（1946）年7月であった。その後、昭和33年には細木病院となり、診療科も外科、整形外科、精神科が設けられ、昭和47年8月には小児科も加わった。当時の医師数は、内科3名、他の診療科はいずれも1名で、総勢7名であったが、よく働いた。

内科は、外来診療のほかにも多数の往診を行っていた。先を急ぐあまり、同行した看護師を往診先に置き忘れることもあった。手術は、外科、整形外科の2人が協力し、麻酔医は院外からであったため手術の開始が遅く、終了は夜半を過ぎることも多かった。しかし、翌朝の診療は、平常どおりに始められた。小児科も、外来、入院はもちろん、当時少なかった未熟児養育医療機関の役割を果たしていた。そのため、深夜、早朝に呼び出されることもまれではなく、365日24時間勤務のような日が続いていた。このように医師が存分に働けたのは、厳しい勤務状況の中で、私たちを支えてくれた看護師ほか職員の協力があったからである。前理事長もこれに応えて、昭和55年から、当時はまだ少なかったハワイ旅行を、永年勤続者にプレゼントするようになった。

平成7年2月、病気の子どもを家に残して仕事に出かけるお母さんを思い、院内で病児保育を始めた。その後、高知県の要請、高知市の委託を受けて、対象を高知市内の全乳幼児に拡大した。

平成8年12月には、仁生会創立50周年を迎え、京都大学総長（当時）の井村裕夫先生による「いまをどう生きるか—高齢化社会の人間の生と死」の講演と、わが国最高峰のバス歌手で、テレビ、ラジオでも有名な岡村喬生さんの歌とトークがあり、感銘を受けた。

平成12年5月、日本医療機能評価機構から、病院の理念、地域ニーズの反映、医療と看護の質などについて、同機構の認定基準に達していると評価された。理事長も「当院の医療の質が全国的に見て妥当なものであると分かった」と喜ばれた。なお、この評価は、その後も5年ごとに行われているが、現在に至るまで継続して認定を受けている。

平成13年7月、私は、30年間勤務した細木病院を退職し、病院を外から見ることになった。3名で始まった内科は、現在、総合診療科をはじめ呼吸器、糖尿病、内視鏡センターなど多くの専門科に分かれ、さらに、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、精神科、放射線科、歯科など幅広く診療を行っている。また、医師数も全診療科で50名を超している。

令和2年6月には、ほそぎハートセンターが開設された。ここには、皮膚の表面から血管の状態が分かる経胸壁心エコーがあり、また従来開胸手術が必要であった心筋梗塞や狭心症を、血管内へ挿入したカテーテルで治療させることも可能になり、入院期間も2週間から3日に短縮された。

私の小児科人生の半ばを過ごした病院が、75周年を迎えたことを心から喜ぶとともに、100周年に向かって、さらに発展を続けるよう祈っている。



平成3年当時の細木病院医局スタッフ（「じんせい」第61号より）
前列左から、濱聡内科部長、岡部健一郎精神神経科部長、多田一義整形外科部長、葦原作治副院長、細木秀美院長、青山信彦副院長、仁尾裕内科長、安蔵英之輔精神神経科長、後列左から、長町恵磨外科長、北岡和雄整形外科長、北村宗生外科部長、北川隆夫内科長、小林知子内科長、橋村金重精神神経科長、田口浩資郎精神神経科長、松田勇蔵内科長、瀬川進麻酔科長、濱田義文小児科部長（役職はすべて当時）

創立
75周年
記念

仁生会三愛病院と私 むかしむかし…

三愛病院内科長 中川 治

昭和35年父の転勤で中村から高知へ引っ越してきました。住まいは旭地区の赤石町でしたので細木病院のある西町周辺は生活圏ではなく、そのあたりの記憶はありませんでしたが、ある時突然、こげ茶色の高層ビル（当時の高知では）が出現し、大変驚きました。記録では、昭和41年、高校3年のことだったようです。それが仁生会細木病院との初めての出会いでした。

昭和49年、現理事長の細木秀美先生と同じ岡山大学第三内科に入局し、国家試験の発表前から指導医の先生のもと、当時、特別室に入院されていた理事長のお母さまを担当させていただきました。5月の国試合格のお祝いに、お母さまからいただいた真珠のタイピンは、今でも改まった席には必ず着用しています。

昭和55（1980）年7月、お話があり、三愛病院にお世話になることとなりました。当時の内科常勤医は、細木秀美先生一人でしたので、着任翌日よりフル稼働で仕事をしたように記憶しています。

前理事長の細木高行先生は、大変趣味の多彩な方だったとお聞きしていますが、中でも錦鯉の飼育は日本一と言っても過言ではなく、昭和57年にフジタロウ（オス）がギネスブックに最も高価な鯉として掲載され、昭和60



昭和55年当時の三愛病院（「飛鵬」第3号より）

年にはハナコ（メス）が総合日本一を獲得し、仁生会の医局もお祝いの席にお招きいただきました。話は遡りますが、私が着任して間もなく、前理事長のお宅に一家でご挨拶に伺いましたが、幼稚園の年少だった次女が、たくさんの泳いでいる鯉を見て「おいしそう」とのたまったのです。前理事長がすかさず笑顔で「食べなよ」と返され、私も夫婦は顔から火の出る思いでした。

今は知っている職員も少なくなりましたが、30年ほど前まで、昔の国道の南東側に2階建ての古い三愛看護婦寮がありました。そこで毎年忘年会が催され、私も（おそらく当時外科におられたT先生も）呼ばれて参加していました。寮生は結構酒豪が多かったのですが、ある年、帰ろうとすると戸が開きません。引き戸だったと思いますが、しっかりとガムテープで目張りしてあるのです。剥がし終えるのに一苦労でした。その年が寮での忘年会に参加した最後の年になりました。

昭和60年10月、一宮・布師田地区を竜巻が襲いました。三愛病院の周りの銀行や県交通営業所などが軒並み被害に遭い、車も溝に落ちたりしていました。わが三愛病院も巻き込まれ、改築前の南側の分厚い窓ガラスが割れ、入院ベッドが浮き上がったということでした。天井も落ちてきて、病室はほこりでもうもうとなったそうです。ちなみに、これを身をもって体験された方が現在アドレス高知で勤務されています。また、住宅の被害に遭った職員の方もおられました。屋根が吹き飛ばされて空が丸見えになったそうです。今は故人となりましたが、大変愉快で明るい方でした。

平成7年には、老人保健施設あうん高知が開設。三愛病院も何回かの改築増設により、今の体制と規模となりました。

最後になりましたが、現理事長の得月楼での観梅を兼ねた厄落としも忘れられない思い出です。



創立
75周年
記念

仁生会創立75周年に寄せて

細木病院名誉副院長（整形外科） 北岡 和雄

仁生会細木病院の創立75周年を迎え、私自身勤続39年になります。

就職当初にさかのぼって思い起こしてみますと、昭和56年12月、初代院長の細木高行先生が横浜に来られ、「飛行機が苦手な夜行列車で来たが、是非うちの病院に来てくれないか」（若造のためにはるばる夜行で……）。大変恐縮しながらも嬉しく思い、翌年6月に郷里の細木病院に赴任しました。

当時の病院は、6階建ての本館ビルが威容を誇るものの、新館やハートセンター、管理棟、タワーパーキングはなく、増改築前の古い北館と南館、木造11病棟（現新館）が散在していました。医局は本館4階にあり、こじんまりとした部屋に10名ほどの医師が机を並べ、片隅に囲碁、将棋愛好者用のソファが置かれていました。先生方は皆気さくで昼食時には談笑し、仕事や趣味の話などをさせていただいたことを思い出します。

仁生会は、初代院長が県下に名高い働き盛りの先生を次々に招聘し、いわゆる第一世代の先生方の大活躍が病院発展の基礎となっています。二代目院長の細木秀美先生（現理事長）は、時代を見据えた鋭い経営感覚でハードとソフト両面での充実を図り、その改革思想はその後の歴代院長に引き継がれています。

平成25年2月4日の細木高行胸像除幕式で挨拶をさせていただきますましたが、その一部を再現します。「現在の細木病院の礎を築かれた、天国にお住まいの第

一世代の先生方が、この厳かなセレモニーを眺めておられます。主役の高行先生は『もうチョイ男前のはずぜよ』と不満を言いつつほくそ笑んでいます。濱先生は『上等ぜよ、よう似いちゅう、贅沢いな!』と茶化し、そのそばでは、青山先生がニヤニヤ、葦原先生はむっつり、多田先生はニコニコして眺めておられる、そんな光景が浮かびます」



細木病院の整形外科は、平成4年より高知大学整形外科教室から医師が派遣され、現在まで27名が在職しています。諸先生方は現在、開業医、勤務医あるいは大学幹部として活躍されており、当科における病診、病病連携の核をなしています。

私も、平成26年から常勤嘱託医として8年目になり、疲れを感じることもありますが、元気なうちは若い先生方のお手伝いをさせていただこうと思っています。

今や仁生会は診療科目も増え、医局や設備がますます充実し、若い専門医による医療が可能になっています。仁生会のさらなる発展と、患者さんに親切丁寧で優しい病院であり続けてほしいと願っています。



市内民間病院では初めてだった昔の細木病院の外観



開設当時の昔の日高クリニックの外観



ほそぎ東部クリニック（2015（平成28）年9月閉院）



土佐看護専門学校（2010（平成22）年3月31日閉校）

創 立 者

初代仁生会理事長 故 細木 高行



理 事

理事長

細木 秀美 (医師)



昭和53年5月 三愛病院院長に就任。
昭和61年6月 細木病院院長および仁生会理事長に就任。
平成17年6月 老人保健施設あうん高知施設長に就任。

副理事長

細木 信吾 (医師)



平成2年4月 仁生会理事に就任。
平成23年4月 倉敷中央病院を経て、高知医療センター循環器内科長に就任。
平成30年4月 高知医療センター循環器センター長に就任。
平成31年4月 細木病院ハートセンター長／循環器内科部長に就任。
令和2年4月 細木病院副院長／ハートセンター長および仁生会副理事長に就任。

理 事

深田 順一 (医師)



平成18年4月 高知医療センター副院長に就任。
平成27年4月 三愛病院院長に就任。
令和元年11月 細木病院院長に就任。

理 事

松本 和博 (医師)



平成8年10月 細木病院勤務。
平成9年5月 日高クリニック院長に就任。

理 事

宮地 耕一郎



平成6年4月 仁生会に入職。企画管理部長・事務部長を歴任。
平成29年4月 仁生会理事(事務局長)に就任。

理 事

中村 寿宏 (医師)



平成25年4月 細木病院勤務。
平成31年4月 三愛病院 副院長に就任。
令和元年11月 三愛病院 院長に就任。

理 事

岡内 紀雄



平成12年6月 高知銀行頭取に就任。
平成18年6月 高知銀行会長に就任。
平成20年6月 高知銀行会長を退任。
令和2年6月 仁生会理事に就任。

理 事

日和崎 二郎



平成元年8月 日和崎石油(株)(現ヒワサキ)社長に就任。
令和4年3月迄、(株)ヒワサキ他関連企業の相談役。
令和3年6月 仁生会理事に就任。

監 事

監 事

岡田 幸治郎



平成12年2月 高知銀行退職。
平成18年12月 ミロク機械(株)役員を歴任し、退職。
平成23年12月 仁生会監事に就任。
平成11年4月～平成23年3月 民事調停委員を拝命。

監 事

吉本 毅



平成15年4月から3年間 高知銀行より出向し、仁生会財務部長に就任。
平成22年11月 高知銀行退職。
令和2年3月 仁生会監事に就任。

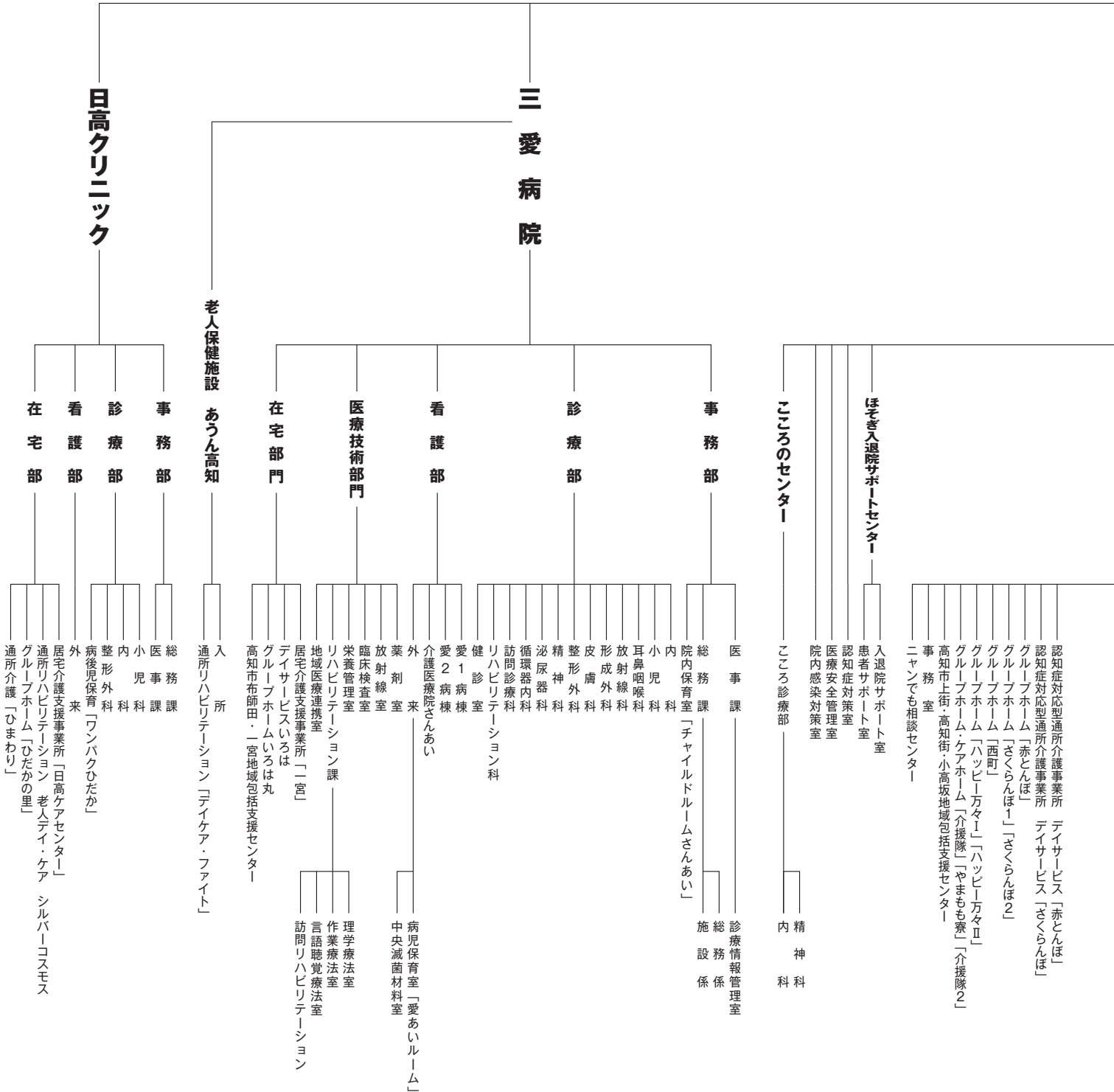
仁生会の歩み

年 月	仁生会の出来事	社会全般の出来事
1946年(昭和21年)	○創立者 故細木高行 細木診療所開業	日本国憲法公布。南海地震で死者679人。
1958年(昭和33年)	○医療法人仁生会 細木病院となる	皇太子妃に正田美智子さん決定の婚約発表。
1964年(昭和39年)	○土佐看護学院(土佐看護専門学校)設立	東京五輪開催。
1970年(昭和45年)	○細木病院 院内保育所開設	大阪万博開幕。アポロ13号打ち上げ。
1975年(昭和50年)	○三愛病院開院	ベトナム戦争終結。
1983年(昭和58年)	○三愛病院 細木秀美院長就任	大韓航空機墜落事故。
1986年(昭和61年)	○細木高行仁生会理事長 逝去 細木秀美理事長就任	長寿世界一の泉重千代氏(沖縄)死去120歳。
1995年(平成7年)	○細木病院 高知県初 病後児保育所開設(現:高知市委託事業として細木病院・三愛病院・日高クリニックが実施施設) ○老人保健施設あうん高知開設	阪神大震災(マグニチュード7.2)が発生。オウム真理教による東京地下鉄猛毒サリン殺傷事件が発生。ボスニア和平調停調印。
1996年(平成8年)	○仁生会 創立50周年記念式典 ○日高クリニック開院	米大リーグ ドジャースの野茂英雄投手がノーヒットノーランを達成。
1997年(平成9年)	○細木ユニティ病院開設 高坂要一郎院長就任 ○日高クリニック 松本和博院長就任	消費税率3%から5%へ増税。香港が中国に返還される。
2000年(平成12年)	○細木病院 日本医療機能評価機構認定(現:5度目の更新認定) ○細木病院 衛星放送で医療研修「病院フォーラム」開始	コンピューター2000年問題。伊豆諸島・三宅島で大規模な噴火。シドニー夏季五輪で高橋尚子選手が女子マラソン最高記録金メダル獲得。
2002年(平成14年)	○特定医療法人 仁生会に変更 ○細木病院 中四国発MDC T導入 ○細木病院 中国延辺大学付属病院と「友好病院関係を結ぶ協議書」締結	両殿下をお迎えし、よさこい高知国体開催。金融機関が破綻した際のペイオフ制度スタート。改正健康法(医療費自己負担率3割など)成立。
2004年(平成16年)	○細木病院 医師の臨床研修指定病院(管理型)に認定	アテネ夏季五輪開催。千円・五千円・一万円の新札発行。
2005年(平成17年)	○細木ユニティ病院 日本医療機能評価機構認定	「愛・地球博」(愛知万博)開催。JR史上最悪の大惨事JR福知山線脱線事故発生。
2006年(平成18年)	○仁生会 創立60周年記念式典開催	トリノ冬季五輪開催。
2007年(平成19年)	○細木秀美理事長 定時制通信教育60周年記念式典で文部科学大臣表彰受賞 ○高知県次世代育成支援事業所認証(現:5度目の認証)	ミス・ユニバース世界大会で森理世が優勝。熊本慈恵病院で赤ちゃんポストの運用が始まる。尾崎正直高知県知事初当選。
2008年(平成20年)	○細木秀美理事長 献血運動の推進に対し厚生労働大臣賞を受賞	北京夏季五輪開催。米次期大統領に史上初黒人のオバマ氏が初当選した。
2009年(平成21年)	○松田勇蔵名誉副院長が厚生労働大臣表彰受賞 ○三愛病院 日本医療機能評価機構認定 ○仁生クラブ20周年総会開催	オバマ米大統領にノーベル平和賞授与。裁判員制度がスタート。米人気歌手M. ジャクソン氏死去。中国で新型インフルエンザ感染。
2010年(平成22年)	○土佐看護専門学校3月31日閉校 ○仁生会 国の次世代育成支援一般事業主認定	バンクーバー冬季五輪開催。根岸英一氏と鈴木章氏がノーベル化学賞を受賞。
2011年(平成23年)	○細木病院が二次救急医療病院となる	3月11日 東日本大震災発生。
2012年(平成24年)	○細木秀美理事長 日本病院会創立60周年記念式典で厚生労働大臣賞を受ける	ロンドン夏季五輪開催。東京スカイツリー開業。北朝鮮金正恩が第一書記に就任。
2013年(平成25年)	○細木病院 橋本浩三院長が日本内科学会名誉会員 ○細木ユニティ病院 吉川賢一院長就任	「富士山」世界文化遺産登録。2020年夏季五輪開催地が東京に決定。
2014年(平成26年)	○細木秀美理事長 秋の叙勲で保健衛生功勞により「瑞宝小綬章」を受章 ○日高村施行60周年記念式典にて、細木秀美理事長が感謝状・仁生会が善行表彰を受ける	ロシア・ソチ冬季五輪で、フィギュア羽生結弦選手日本史上初金メダル獲得。理化学研究所の小保方晴子氏らのネイチャー誌発表の「STAP細胞」不正認定。消費税率5%から8%へ増税。
2015年(平成27年)	○仁生会 社会医療法人に認定 ○細木病院 堀見忠司院長就任 高知県初3D画像対応型マンモグラフィ導入 ○仁生会 日本創世のための将来世代応援知事同盟サミットにて、優秀子育て応援企業賞を受賞	横綱白鵬が史上最多33回目の幕内最高優勝。「1票の格差」是正の改正公職選挙法可決成立で、参議院選高知・徳島選挙区の合区が決まった。ノーベル生理学・医学賞大村智氏、物理学賞梶田隆章氏受賞。
2016年(平成28年)	○仁生会創立70周年 記念品と「ほそぎ爆笑寄席」開催 ○細木秀美理事長 学校医30年以上の功績に学校保健表彰 ○仁生会 県より「子育て支援部門優秀賞」受賞	リオデジャネイロ夏季五輪で日本最多41個のメダル獲得。パラリンピック大会で、ラグビー池透暢(高知市)主将ら日本初銅メダル獲得。ノーベル生理学・医学賞大隈良典氏受賞。
2017年(平成29年)	○細木病院 堀見忠司院長 春の叙勲で「瑞宝中綬章」を受章	韓国平昌(ピョンチャン)冬季五輪で、日本最多13個メダル獲得。
2018年(平成30年)	○細木ユニティ病院 音楽療法400回記念コンサート開催	全国初、合築手法の新図書館複合施設オーテピア開館。
2019年(令和元年)	○細木病院と細木ユニティ病院が再統合	新型コロナウイルス感染パンデミック(世界的大流行)と表明。東京五輪開催1年延期。
2020年(令和2年)	○細木病院 「ほそぎハートセンター」開設	菅義偉氏 第99代内閣総理大臣就任

社会医療法人 仁生会 組織図

(令和4年3月31日現在)

名称 社会医療法人 仁生会
 所在地 高知県高知市越前町1丁目10番17号
 開設者 理事長 細木 秀美
 法人施設 細木病院 三愛病院 老人保健施設あうん高知 日高クリニック
 関連施設 社会福祉法人ミレニウム 障害者支援施設 アドレス・高知
 社会福祉法人ミレニウム 養護老人ホーム 福寿園
 有限会社 積善会



仁生会

理事・監事

細木病院

本部

経営管理部

- 経営管理課
- 財務課
- 人事総務課
- 広報課
- 看護相談室
- 危機管理担当室

人事総務部

- 看護相談室

事務部

- 企画課
- 情報システム管理課
- 臨床情報課
- 診療情報課
- 人事総務課
- 医事課・こころ医事課
- 施設課
- 院内保育所「チャイルドルームほそぎ」
- 秘書
- 交換
- 車庫

医療技術部

- 放射線室
- 臨床検査室
- 栄養管理室・こころ栄養管理室
- リハビリテーション課
- 精神科作業療法室
- 臨床心理学
- 臨床工学室
- 歯科衛生室
- 理学療法室
- 作業療法室
- 言語療法室

薬剤部

- 歯科衛生室

ほそぎハートセンター

- 心臓リハビリテーション科
- 循環器内科
- 総合診療科
- 内科
- 外科
- 化学療法・緩和ケア科
- 脳神経外科
- 小児科
- 一般内科
- 呼吸器内科
- 消化器内科
- 糖尿病・内分泌内科
- 腎臓内科
- 血管外科
- 乳腺外科
- 一般外科

診療部

- 整形小児科
- 神経小児科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 泌尿器科
- 皮膚科・形成外科
- 麻酔科
- 歯科
- 病理診断科
- 小児整形外科
- ペインクリニック

看護部

- 新1病棟
- 新2病棟
- 新3病棟
- 南1病棟
- 南2病棟
- 南3病棟
- 南5病棟
- 外來
- 手術室・中央材料滅菌室
- 北3病棟（こころのセンター）
- 北4病棟（こころのセンター）
- 北5病棟（こころのセンター）
- 精神科外来（こころのセンター）
- 精神科デイケア・ショートケア「フレンス」（こころのセンター）
- 重度認知症患者デイケア「アルテン」（こころのセンター）
- 病児・病後児保育所「キュービットハウス」

健康管理センター

- 地域密着型通所介護デイサービス「いちご学校」
- サービスマスター付き高齢者向け住宅「イチゴいちえ」
- 居宅介護支援事業所「ケアサポートセンターほそぎ」
- 訪問看護ステーションほそぎ
- 細木病院訪問リハビリテーション事業所
- ホームヘルプステーション城西
- 通所リハビリテーションデイケア「ゆうゆう」

在宅部

- 地域密着型通所介護デイサービス「いちご学校」
- サービスマスター付き高齢者向け住宅「イチゴいちえ」
- 居宅介護支援事業所「ケアサポートセンターほそぎ」
- 訪問看護ステーションほそぎ
- 細木病院訪問リハビリテーション事業所
- ホームヘルプステーション城西
- 通所リハビリテーションデイケア「ゆうゆう」

年月	仁生会の出来事	社会全般の出来事
2021年 4月 (令和3年)	<ul style="list-style-type: none"> ○三愛病院 地域包括ケア病床（10床）を開設 ○あうん高知 入所定員を66名から75名に拡充 ○細木病院在宅部 YouTubeチャンネル「ほそぎの在宅サービス ニャンでも情報局」開局 ○細木病院 ドクターカーのユニフォーム作成 	<p>【県内】高齢者向けに新型コロナウイルスワクチンの接種予約を始めた高知市に予約が殺到。システムがパンクし、受付を停止する混乱が起きた。市役所ロビーは朝から大勢の高齢者であふれ、騒然となった。</p> <p>【国内】4月8日、この日、1日ごとの統計記録が残る1968年以降で、初めて「交通事故死者ゼロ」となった。</p> <p>【世界】男子ゴルフの松山英樹が、米ジョージア州のオーガスタ・ナショナルGCであったマスターズ・トーナメントで初優勝。歴史あるメジャーの中でも格が高い「ゴルフの祭典」の歴史に名を刻んだ。</p>
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○あうん高知 和っしょい！皆来い交流会2021開催 ○細木病院 禁煙外来再スタート ○細木病院の深田順一院長が日本病院会高知県支部の支部長に就任 	<p>【県内】日高村は「村まるごとデジタル化事業」と銘打った国内初めての取り組みで、本年度中に村民へのスマートフォン普及率100%を目指す方針を表明。</p> <p>【国内】気象庁が使用する平年値が10年ぶりに更新され、それまでの1981年から2010年の30年の観測値による平年値から、1991年から2020年までの30年間対象となった。</p> <p>【世界】ギリシャのアテネ発リトアニアのヴィリニユス行き旅客機が、ペラルーシ領空を飛行中にミンスクの空港に着陸させられ、搭乗していたペラルーシ野党系政治活動家ジャーナリストが拘束される事件が発生した。</p>
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○仁生会理事会で元細木病院院長の橋本浩三理事が退任 	<p>【県内】宇宙航空研究開発機構（JAXA）の探査機「はやぶさ2」が小惑星リュウグウから持ち帰った石の一部が、南国市の海洋研究開発機構・高知コア研究所に運び込まれ、宇宙と地球の謎の解明へ分析を開始。</p> <p>【国内】夫婦別姓を認めない民法750条と戸籍法74条の規定が憲法違反かどうか争われた家事審判の特別抗告審において、最高裁判所大法廷は合憲の判断を下した。</p> <p>【世界】エーザイとバイオジェンが共同開発したアルツハイマー型認知症治療薬をアメリカ食品医薬品局が迅速承認した。</p>
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○仁生会 創立75周年を迎える。記念の日めくりカレンダー作成 ○三愛病院 3日、新型コロナウイルスによるクラスター（感染者集団）が発生（16日、収束） ○細木病院 ほそぎハートセンターにおいて心臓カテーテル治療（PCI）の初めてのライブ開催 	<p>【県内】高知が舞台のモデルとなったアニメ映画「竜とそばかすの姫」（細田守監督）が全国公開された。映画に登場する越知町の沈下橋や高知市の鏡川河畔などには「聖地巡礼」するファンが多数訪問。</p> <p>【国内】記録的な大雨に見舞われた静岡県熱海市伊豆山地区で大規模な土石流が発生し、多数の安否が不明となった。</p> <p>【世界】中国でも記録的な豪雨による大規模な洪水が発生し、河南省などで甚大な被害が出た。</p>
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○細木病院 精神科デイケア・フレンズでフレンズ夏祭り開催 	<p>【県内】新型コロナウイルス感染拡大を受け、よさこい祭りが連年の中止となった。さらに、高知市を対象にまん延防止等重点措置が初適用された。（8/27～9/12）</p> <p>【国内】新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響により、近代オリンピック史上初めて前年夏の開催日程から延期されていた東京オリンピックが無観客により7/23～8/8に開催された。また、東京パラリンピックは8/24～9/5に開催された。</p> <p>【世界】2001年9月の米中枢同時テロの後、アフガニスタンに駐留してきた米軍が完全撤退。直前にガニ大統領が国外脱出、イスラム主義組織タリバンが首都カブールを制圧し復権した。</p>

年月	仁生会の出来事	社会全般の出来事
2021年 9月 (令和3年)	<p>○高知市立龍馬の生まれたまち記念館の「高知県の古写真展」が細木病院で出張展示</p> 	<p>【県内】香南市発注工事で市課長から入札情報を聞き出し、不正に落札したとして、公契約関係競売入札妨害容疑で市議と建設会社元社長が、官製談合防止法違反容疑などで市課長が逮捕された。</p> <p>【国内】菅義偉首相が退陣の意向を表明。自民党総裁選の決選投票で岸田文雄前政調会長が勝利し、翌月、第100代内閣総理大臣に選ばれた。</p> <p>【世界】中米エルサルバドルが世界で初めて法定通貨としてビットコインを導入した。</p>
10月	<p>○細木病院 高知市シェイクアウト訓練フォトコンテスト2021入賞</p>  <p>○細木病院 在宅部が高知銀行旧梅田橋支店跡へ移転</p>	<p>【県内】コロナ禍で世界規模での物流網や需給バランスが乱れ、ガソリンも原油価格の高騰で、7年ぶりに1リットル当たり平均170円台に突入り、家計を直撃。</p> <p>【国内】秋篠宮家の眞子内親王が、小室圭さんと結婚し、皇籍を離脱。小室眞子さんとなり、2人は翌月渡米。</p> <p>【世界】Facebook, Inc. がMeta Platforms, Inc. (メタ・プラットフォームズ、通称メタ) に社名を変更した。</p>
11月	<p>○第43回日高村表彰式において仁生会が新型コロナワクチン接種に対し多大な貢献をしたとして表彰</p>  <p>日高村の戸梶眞幸村長(左)と細木秀美理事長</p> <p>○細木病院 豊田邦江看護部長が高知県功労者表彰を受賞</p>  <p>公益社団法人高知県看護協会の藤原房子会長(左)と豊田邦江看護部長</p> <p>○第43回高知糖尿病チーム医療研修会の教育講演とシンポジウムに細木病院と三愛病院が全面的に企画</p> <p>○細木病院 南5病棟の運用終了</p> <p>○細木病院 深田順一院長が日本病院会創立70年記念会長表彰を受賞</p>	<p>【県内】第2次岸田内閣で、自民党の中谷元・元防衛相(衆院高知1区)が、新設された国際人権問題担当の首相補佐官に就任。</p> <p>【国内】将棋の藤井聡太三冠が第34期竜王戦7番勝負第4局で豊島将之竜王に勝利し、タイトルを奪取。最年少の19歳3か月で四冠となり、八つあるタイトルの半分を占める。</p> <p>【世界】米大リーグ、エンゼルスの大谷翔平がアメリカン・リーグ最優秀選手(MVP)に選出。「9勝、46本塁打」をマークした投打の「二刀流」が圧倒的評価を集め満票での受賞。日本勢ではイチロー以来。</p>
12月	<p>○細木病院 倉敷中央病院心血管カテーテル室室長の清水速人先生をお招きして「心カテのプロフェッショナル」をテーマに講演会を開催</p> <p>○介護医療院さんあい 一宮地区小学校区防災イベントに参加</p> <p>○仁生会本部人事部と細木病院事務部総務課を統合し、人事総務部が発足</p>	<p>【県内】創業160年の高知市の老舗文具店「内田文昌堂」が、来客数の減少や建物の老朽化が要因で閉店。外商営業は継続。</p> <p>【国内】俳優の神田正輝と歌手の松田聖子の娘で、俳優で歌手の神田沙也加が公演先の北海道札幌市内のホテルの屋外で倒れているのが発見され、病院に搬送されたが死亡が確認された。死因は高層階から転落したことによる外傷性ショックとみられている。</p> <p>【世界】新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」による感染が、驚異的な速さで世界中に急拡大した。</p>

年 月	仁生会の出来事	社会全般の出来事
2022年 1月 (令和4年)	<ul style="list-style-type: none"> ○細木病院 フレイル外来（深田順一院長担当）開始 ○細木病院 南5病棟の運用再開 ○三愛病院 12日、新型コロナウイルスによるクラスター（感染者集団）が発生 	<p>【県内】小笠原諸島の海底火山噴火で生じたとみられる軽石が、室戸市沖の広範囲に漂流していることが高知県の調査で分かった。</p> <p>【国内】大学入学共通テストの試験会場の1つである東京大学弥生キャンパス前の路上で、受験生や72歳の男性が刃物で切りつけられ重傷。警視庁は高校2年生の少年を現行犯逮捕した。</p> <p>【世界】南太平洋トンガに位置する海底火山が大規模な噴火活動を起こし、直径300km以上の範囲で噴煙が広がった。サモアやバヌアツなどの太平洋沿岸の各国で津波が観測され、日本でも太平洋側に津波警報・津波注意報が発令された。</p>
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○細木病院 1日、新館において新型コロナウイルスによるクラスター（感染者集団）が発生 ○細木病院 病児保育室キュービットハウスが北館1階へ移転 <div data-bbox="379 667 807 987" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○三愛病院 10日、新型コロナウイルスによるクラスター収束 	<p>【県内】高知県全域にまん延防止等重点措置が適用された。(2/12~3/6)</p> <p>【国内】国内で確認された1日あたりの新規COVID-19感染者数は10万人を超えて過去最多を更新した。また、累計感染者数は300万人を超えた。</p> <p>【世界】ロシアのプーチン大統領は、隣国ウクライナ東部の親ロシア派による支配地域ドネツク人民共和国とルガンスク人民共和国を独立国家として承認したと発表。24日、ロシアがウクライナへの侵攻を開始。ウクライナのゼレンスキー大統領は、ロシアとの国交断絶を発表し、ウクライナ全土に戒厳令ならび総動員令を発令した。</p>
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○細木病院 研修医4名が初期臨床研修を修了 <div data-bbox="379 1106 901 1375" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○細木病院 23日、新型コロナウイルスによるクラスター収束 	<p>【県内】75周年を迎える高知大丸が再生を懸けた改装初日に約7800人が来店。地元商店街や行政関係者からも歓迎の声が上がる。</p> <p>【国内】外務省はウクライナの首都の呼称をロシア語に由来する「キエフ」からウクライナ語に由来する「キーウ」に変更すると発表。首都以外の地名もウクライナ語表記に変更される。</p> <p>【世界】韓国で大統領選挙が行われ、保守系の最大野党・国民の力の尹錫悦（ユン・ソンニョル）が当選。</p>

【新採用職員研修会】

開催日：2021年4月1日(木)
 開催時間：8時30分～12時30分
 開催場所：細木病院・細木こころのセンター・
 三愛病院・細木在宅部 各事業所

仁生会「新採用者研修会」

講義内容	講師
オリエンテーション	仁生会教育委員会
「職員倫理指針」について	仁生会本部 細木理事長
「個人情報保護・臨床倫理」について	細木病院 豊田看護部長
「医療安全」について	細木病院 医療安全管理室 井上管理者
「感染防止」について	細木病院 院内感染対策室 土居管理者
「電子カルテ」について	細木病院 情報システム管理課 前田主任
「就業規則」と「次世代育成」について	仁生会本部 金子人事部長



仁生会本部 細木理事長



細木病院 豊田看護部長



細木病院 医療安全管理室
井上管理者



細木病院 院内感染対策室
土居管理者



細木病院 情報システム管理課
前田主任



仁生会本部 金子人事部長



開催日：2021年4月1日(木)
 開催時間：13時30分～17時30分
 開催場所：細木病院・細木こころの
 センター・細木在宅部
 各事業所

細木会場(午後の部)

講義内容	講師
オリエンテーション	田中 細木研修委員会 委員長
細木病院の理念・職員倫理指 針・診療部紹介	細木病院 深田院長
部門(事務部)紹介	細木病院 宮地事務部長
部門(看護部)紹介	細木病院 豊田看護部長
部門(こころのセンター看 護部)紹介	細木病院こころのセンター 岡崎看護部長
部門(薬剤部・医療技術部) 紹介	細木病院 田中薬剤部・医療技術部長
部門(在宅部)紹介	細木病院 廣井在宅部長
「防災」について	細木病院 廣井在宅部長 (防災士)
「医療安全」について	細木病院 医療安全管理室 井上管理者
「感染防止」について	細木病院 院内感染対策室 土居管理者
「必要な事務手続きと注意点」	細木病院 文野総務課長

開催日：2021年4月1日(木)
 開催時間：13時30分～17時30分
 開催場所：三愛病院 5階 会議室

三愛会場(午後の部)

講義内容	講師
オリエンテーション	三愛病院 総務課
病院長挨拶	三愛病院 中村院長
三愛病院について	三愛病院 植田事務部長
医事課紹介	三愛病院 山本医事課長
部門紹介(看護部)	三愛病院 濱名看護部長
部門紹介 (あうん高知・在宅部門)	あうん高知 小松副施設長
防災・消防設備等について	三愛病院 防災委員会
三愛病院の褥瘡対策	三愛病院 褥瘡対策委員会
三愛病院の医療安全	三愛病院 医療安全管理委員会
三愛病院の感染対策	三愛病院 感染防止対策チーム
総務課紹介/各種届出・福 利厚生について	三愛病院 小川総務課主任

昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響を受け、今年度も入社式を取り止めることとなった。

新採用者研修会は、感染対策上会場内の人数制限を行うこととなり、細木会場(2会場・在宅部各事業所)、三愛会場に分散して開催した。また、午前中は法人共通の研修を実施し、午後は各施設内に特化した研修を実施した。

【中途採用職員研修会】

仁生会 「中途採用者研修会」
 細木病院会場・こころのセンター会場
 三愛会場・細木病院 在宅部各事業所

開催日：2021年12月9日（木）
 開催時間：13時35分～17時30分
 開催場所：仁生会 各会場

講義内容	講師
オリエンテーション	仁生会教育委員会
開会挨拶・仁生会の沿革・組織	仁生会 理事長 細木秀美
医療安全管理	三愛病院 医療安全管理委員会 中平師長
ビジネスマナー	三愛病院 片岡外来師長
感染防止対策	三愛病院 院内感染防止対策委員会 濱名看護部長
就業規則・福利厚生・次世代育成支援	仁生会本部 金子人事部長

今回、「医療安全」・「ビジネスマナー」・「感染防止対策」について三愛病院職員が講義を行った。法人全体の研修は特定の施設職員に偏ることなく、互いに講義を行うことで細木病院グループ職員としての意識付けにもつながっている。



仁生会教育委員会では、複数の法人施設のメンバーで構成されており、従来よりオンライン会議を取り入れている。会議だけではなく、今後はますますWEBを用いた職員研修・集合教育を開催する方向である。